



施工説明書

スライドタラップ

37型ウッド

8尺用 CQ0327-1

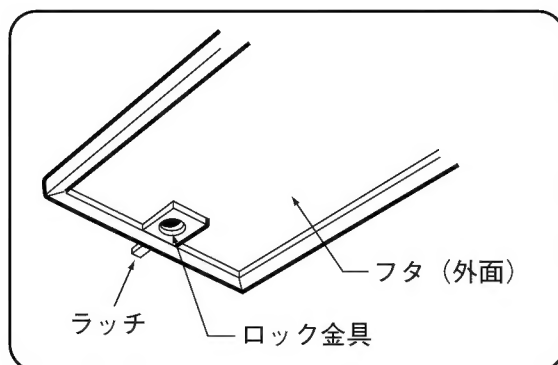
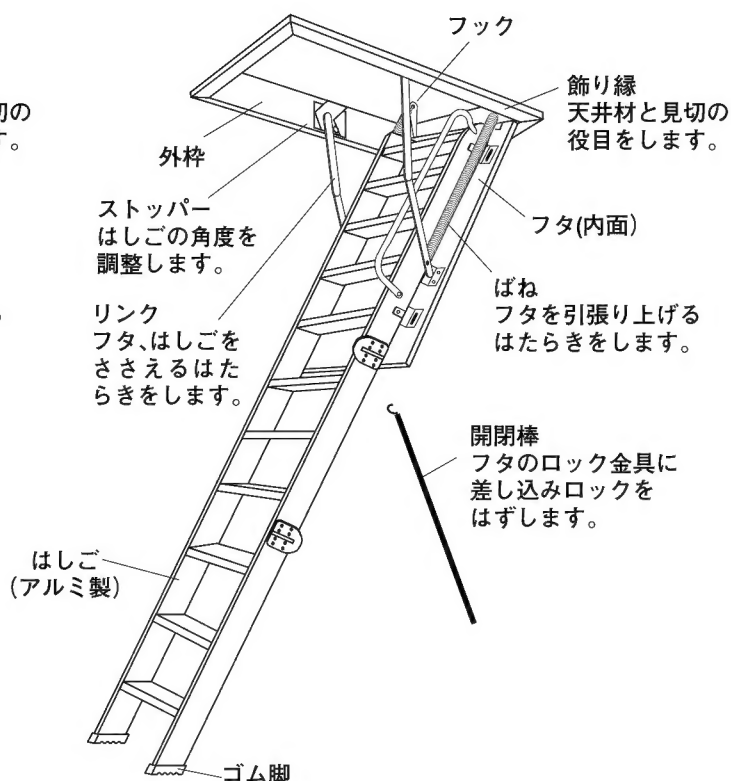
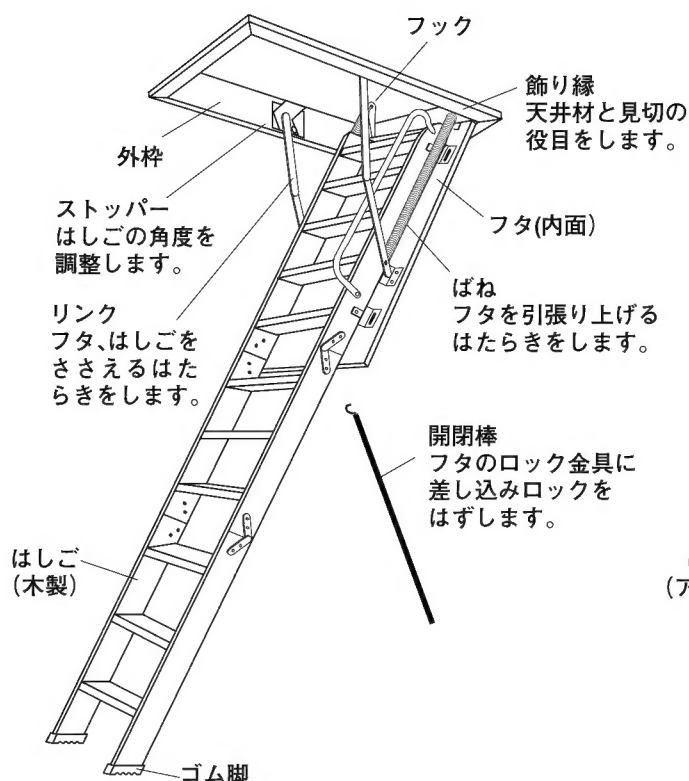
9尺用 CQ0327-2

36型アルミ

8尺用 CQ0326-1

9尺用 CQ0326-2

1. 各部の名称と働き



大建工業株式会社

必ずお守りいただきたいこと

施工前の確認事項

天井裏の利用については建築基準法により規制がありますので、スライドタラップを使用する場合は、天井裏を居室としての使用はできません。

〈法規制〉建設省住指発第682号（平成12.6.1）

- ・小屋裏物置の部分の水平投影面積は直下の階の床面積の2分の1未満であること。
- ・小屋裏物置の天井の最高の高さは1.4m以下であること。
- ・物の出し入れのために利用するはしご等は、固定式のものとしないこと



危険

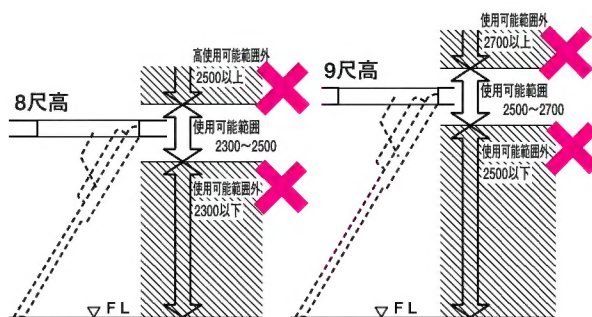
天井高が使用可能範囲外で施工しないこと。

この製品の使用可能範囲(天井高)は、

8尺用 **2,300～2,500mm**

9尺用 **2,500～2,700mm**です。

使用可能範囲外で使うと踏みはずしの原因、一部箇所荷重が集中し、破損により落下して、ケガをする危険があります。



警告

業務用や屋外に施工しないこと。

この製品は一般家庭の屋内用です。業務用や屋外に使用すると、使用頻度オーバー、劣化、サビ、変形し、破損により落下して、ケガをする危険があります。

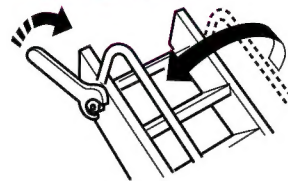
業務用

屋外

手すりの取り付け位置を変更する場合は、確実にボルトナットの締め付けを行うこと。

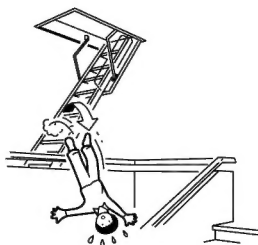
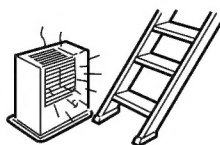
締め付けが弱いと手すりグラツキ、落下の危険があります。

確実に締め付ける



階段・吹き抜け・ドア・火気の近くに施工しないこと。

- ・階段、吹き抜け、火気の近くに設置すると踏みはずしなどで、落下した場合のケガの危険度が増します。



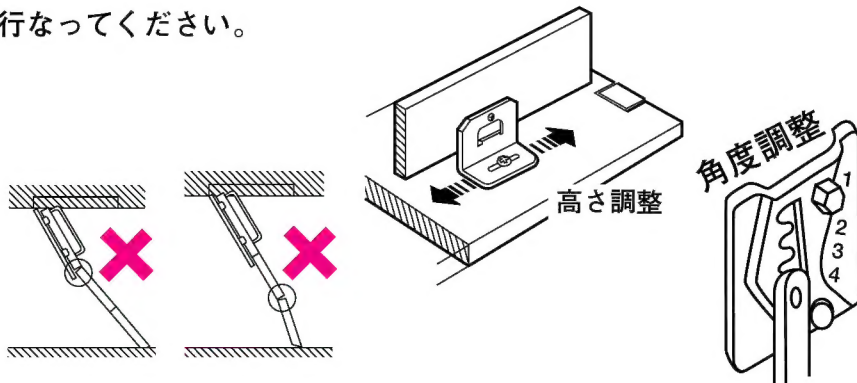
- ・ドアの近くに設置すると、ドアがスライドタラップに当たりゆらすことにより踏みはずしや、落下によりケガをする危険があります。



注 意

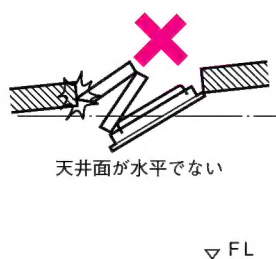
はしご角度・高さ調整は確実に行ってください。

調整されないまま放置・使用されると一部に荷重が集中し、変形・破損することにより落下し、ケガをする危険があります。
床仕上げ等天井高が変わる時も忘れずに調整を行ってください。



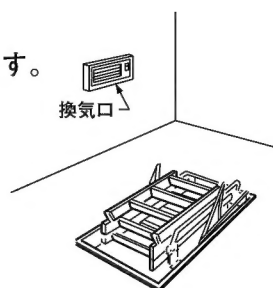
必ず水平な天井面に施工してください。

水平でないと正常な作動ができなくなり、天井フタが急に開く恐れがあります。
また、はしごの一部の箇所には荷重が集中しはしごが変形、破損することにより、昇降時に落下してケガをする危険があります。



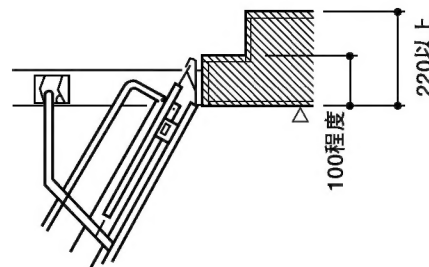
小屋裏は必ず換気口等換気機能をつけてください。

酸素欠乏になる危険があります。



外枠下面から小屋裏床面までの高さが220mm以上になる場合は、外枠上面に右図のような階段状のステップを設けてください。

小屋裏床面が高いと角につまずき、落下しケガをする危険があります。



養生テープを直接製品に貼らないでください。

表面化粧がはがれたり、接着剤が残る可能性があります。

危険の定義とシンボルマーク

本施工説明書では【危険】【警告】【注意】を次のような定義で使用しています。

 **危険**

 **警告**

 **注意**

取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負う危険が切迫して生じることが想定される場合

取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負う危険が想定される場合

取扱いを誤った場合、使用者が傷害を負う危険が想定される場合および物的損害のみの発生が想定される場合

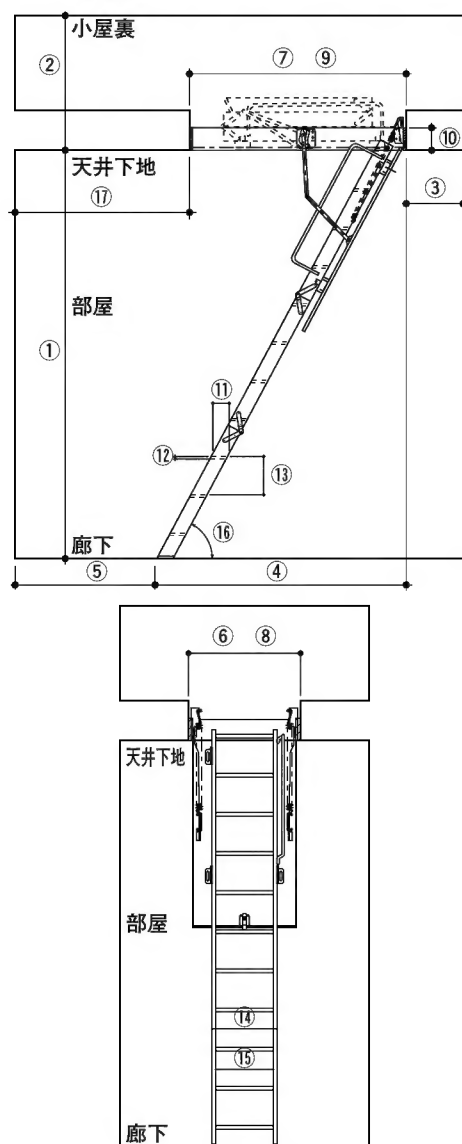
2. 製品仕様

	37型ウッド	36型アルミ
製品寸法	639×1250×315(収納時)	
外 枠	(本体)	合 板
	(額縁)	樹脂製
フ タ	合 板	
は し ご	集成材	アルミ
手 す り	鋼製(焼付塗装)	
製品重量	<8尺用> 32kg	26kg
	<9尺用> 33kg	27kg
天井高寸法	<8尺用>2300~2500	
	<9尺用>2500~2700	
段 数	<8尺用> 11段	
	<9尺用> 12段	

3. 梱包内容

名 称	数 量	内 容
フ タ ・ 枠	1	・外枠×1セット・フタ×1枚 ・フタ飾縁×1セット・丁番×2・錠×1 ・リンク×2・ストッパー×2 ・ブラケット×2・フック×4・バネ×2 } 取付済
は し ご	1	・はしご×1セット ・取付スライド金具×6 } 取付済 ・手すり×1
飾 縁	1セット	・長手用×2・短手用×2・コーナーカバー×4
開 閉 棒	1	
部 品 袋	1	・施工補助L金具×4 ・ ” 取付ビス×8 (M4×14)
施工説明書	1	・施工業者様用
取扱説明書	1	・施主様用

4. 標準納まり図

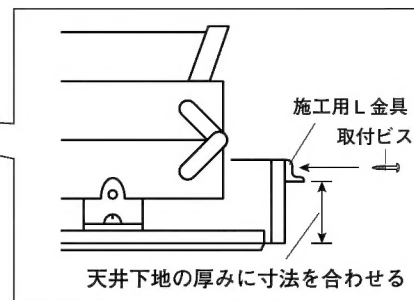
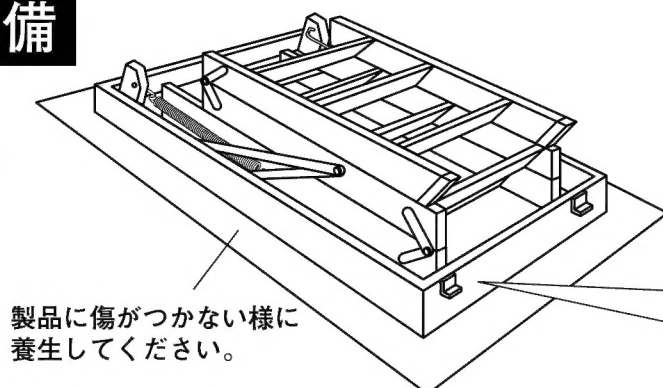


(単位：mm)

No.	部位		37型ウッド				36型アルミ			
			8 尺用		9 尺用		8 尺用		9 尺用	
①	外枠下面から床面まで		2300～2500		2500～2700		2300～2500		2500～2700	
②	小屋裏天井面から 外枠下面まで		600以上 (天井裏作業スペースの確保のため)							
③	丁番側の外枠外面 から壁面まで		20以上							
④	丁番側の外枠外面から はしご先端まで		2300 ┆ 2500	1518 ┆ 1226	2500 ┆ 2700	1628 ┆ 1312	2300 ┆ 2500	1510 ┆ 1230	2500 ┆ 2700	1620 ┆ 1320
⑤	はしご先端から 壁面まで		800以上 (降りるスペース確保のため)							
⑥	天井開口寸法	幅	641							
⑦		長さ	1252							
⑧	外枠寸法	幅	639							
⑨		長さ	1250							
⑩		高さ	125							
⑪	はしご 踏面 幅		80				70			
⑫	はしご 踏板 厚さ		20				29			
⑬	はしご 踏板 蹴上げ		210		213		212			
⑭	はしご 幅		404				404			
⑮	はしご 踏板 幅		364				352			
⑯	はしご 角度		2300 ┆ 2500	60° ┆ 68°	2500 ┆ 2700	60° ┆ 68°	2300 ┆ 2500	60° ┆ 68°	2500 ┆ 2700	60° ┆ 68°
⑰	外枠ロック側外面 から壁面まで		1300以上 (開閉作業スペース確保のため)							

5. 施工の準備

- ①施工用補助L金具を取付けます。

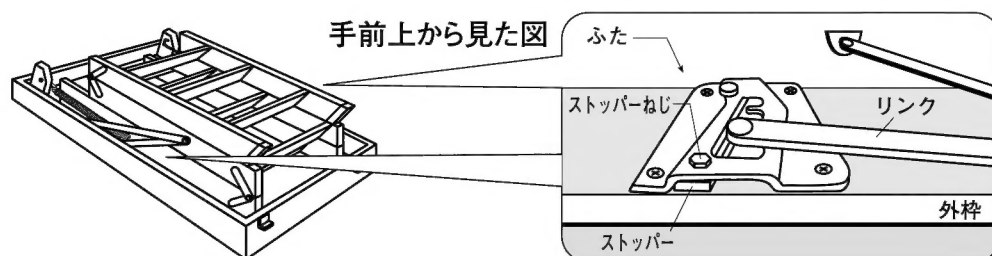


- ②天井高（F.L～天井下地）を確認してください。

この製品はリンク位置2に設定してあります。

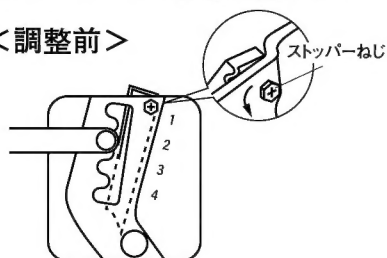
（※リンク位置と天井高の範囲は下表を参照ください。）

天井高がリンク位置2に該当しない場合は、リンクの位置を変更してはしごの角度調整を行ってください。

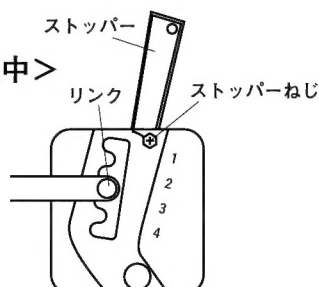


●はしごの角度調整方法

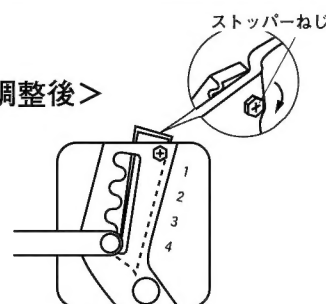
<調整前>



<調整中>



<調整後>

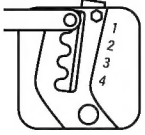
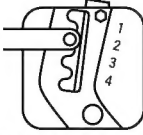
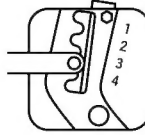
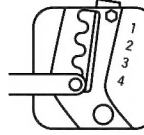


- ①ストッパーねじをスパナでゆるめます。

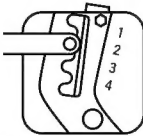
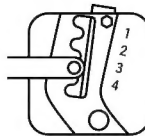
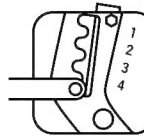
- ②ストッパーを上へ引っ張り上げ、ストッパーねじをまわして仮どめしてください。次に下記表を参考にしてリンクを1～4に移動します。

- ③ストッパーを下に降ろし、ストッパーねじを締めます。

37型ウッド

天井高 mm	8 尺高	2300—2361	2353—2415	2408—2471	2466—2500
	9 尺高	2500—2551	2548—2610	2607—2670	2670—2700
リンクの位置		 1	 2 工場出荷時位置	 3	 4

36型アルミ

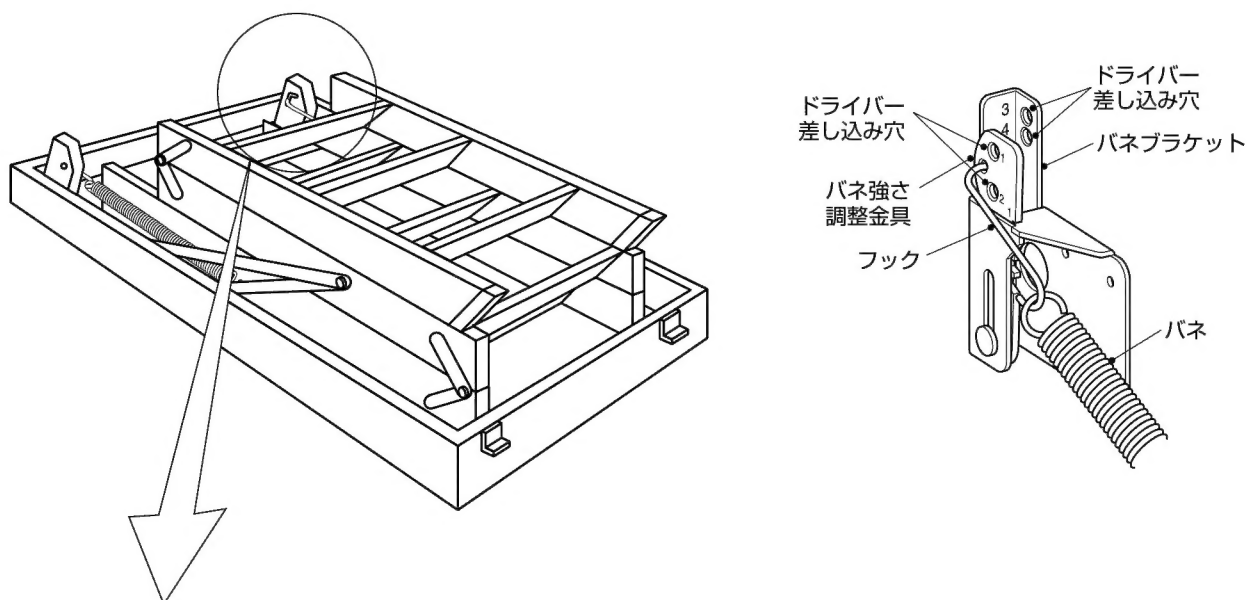
天井高 mm	8 尺高	2300—2352	2346—2407	2400—2463	2458—2500
	9 尺高	2500—2543	2540—2601	2599—2661	2661—2700
リンクの位置		 1	 2 工場出荷時位置	 3	 4

⚠ 危険 リンクは左右同じ位置に確実にはめ込みストッパーを差し込んで、ストッパーねじを締め込んでください。

④バネの調整

バネの強度はクロス等直貼り施工する場合に設定してあります。

石膏ボード等天井仕上材貼りで施工する場合はバネブラケットのバネ強度調整金具の位置を調整してください。

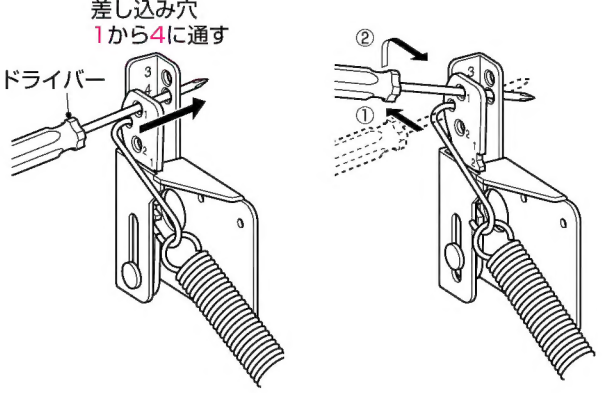
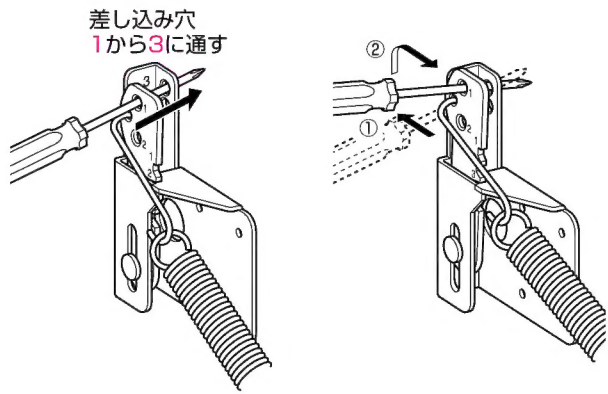
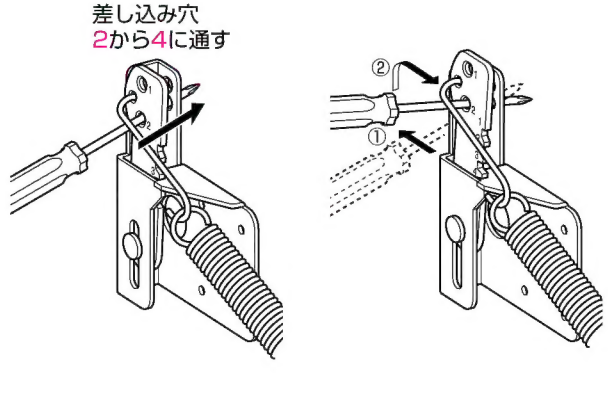


バネの強度			
弱 ←			→ 強
1	2	3	4
<p>調整位置1</p>	<p>調整位置2</p>	<p>調整位置3</p>	<p>調整位置4</p>
クロス等直貼りの場合		石膏ボード等天井仕上材貼りの場合	
<div>工場出荷時位置</div> <p>クロス等直貼りの場合、通常はこの位置で使します。</p>		<p>厚み12.5mm等の石膏ボード貼りの場合にこの位置で使します。</p>	

- ⚠ **注意** ①上記の調整位置はあくまでも目安です。
 ②天井仕上材の重量等によって表記の調整位置と合わない場合があります。
 ③天井フタの開き位置の目安は、ロックを解錠し、天井フタが開いて止まる位置が天井面から天井フタまでの高さが350mm～500mm程度です。
 ④天井材の仕様とバネ調整位置は必ず確認してください。
 天井材の重さとバネの強さが合っていないとフタが急に開いたり、強く閉まったり危険です。

⚠ **危険** 石膏ボード、その他の天井材は、 $t=12.5$ 以下のものを使用してください。

バネの調整方法 (バネ強さ調整金具を上げる場合)

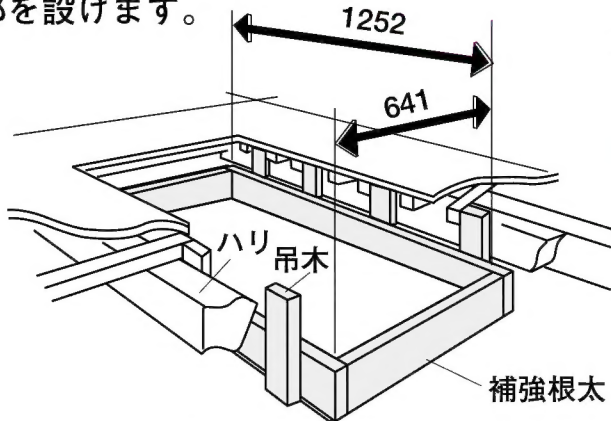
<p>バネ調整位置 1～2に変える場合</p>	<p>差し込み穴 1から4に通す</p> 	<p>バネ強さ調整金具のドライバー差し込み穴1からバネブラケットのドライバー差し込み穴4へドライバーを差し込み図の①②のようにバネ強さ調整金具を引っ張り上げながら移動させてください。</p>
<p>バネ調整位置 2～3に変える場合</p>	<p>差し込み穴 1から3に通す</p> 	<p>バネ強さ調整金具のドライバー差し込み穴1からバネブラケットのドライバー差し込み穴3へドライバーを差し込み図の①②のようにバネ強さ調整金具を引っ張り上げながら移動させてください。</p>
<p>バネ調整位置 3～4に変える場合</p>	<p>差し込み穴 2から4に通す</p> 	<p>バネ強さ調整金具のドライバー差し込み穴2からバネブラケットのドライバー差し込み穴4へドライバーを差し込み図の①②のようにバネ強さ調整金具を引っ張り上げながら移動させてください。</p>

- ⚠ 注意**
- ① バネ強さ調整金具を下げる場合は上記と逆の手順で行ってください。
 - ② バネ強さ調整金具の上げ下げは、1段ずつ行ってください。
 - ③ バネ強さ調整金具の切り込み溝がバネブラケットに確実に固定されていることを確認してください。

6. 施工の手順

⚠ 警告 この作業は必ず二人以上で行ってください。

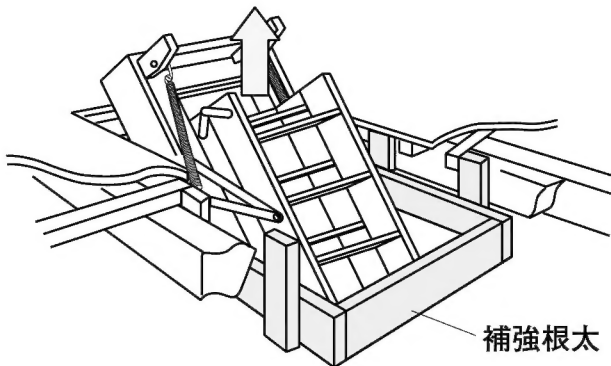
①開口部を設けます。



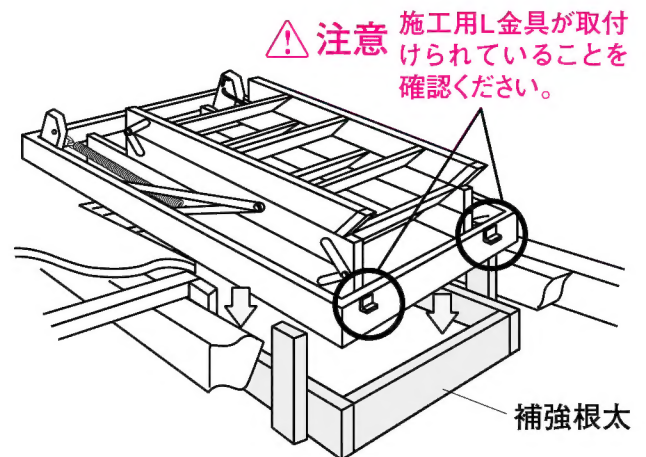
左図寸法で開口部を設けます。

⚠ 危険 ハリ等の構造材から、十分な強度の吊り木によって、天井補強根太を設置してください。補強が弱いと落下する等、たいへん危険です。

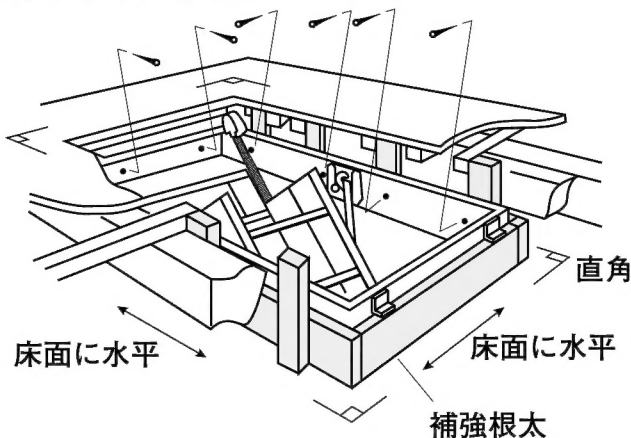
②スライドトラップを室内側より持ち上げます。



③補強根太に架かるように置きます。



④補強根太に $\ell=60$ 以上（現場手配）の木ネジで強固に固定してください。

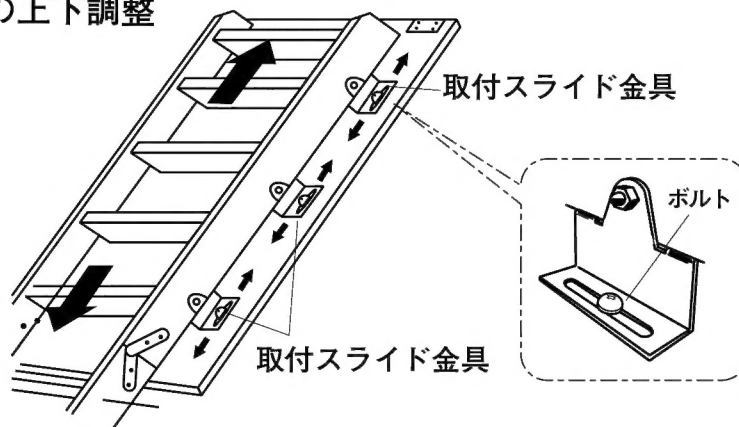


⚠ 警告 必ず長手 4 本以上、短手 2 本以上固定してください。

⚠ 警告 錠側の外枠は反っていると、錠のラッチがかかりにくくなり危険です。必ず確認してください。

⚠ 警告 上下調整は、必ず行ってください。脚が床面にきちんと設置していない場合、はしごが動いて危険です。

⑤はしごの上下調整

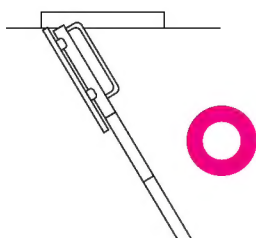


取付スライド金具のフタ側のボルト（6ヶ所）をゆるめ、はしごをスライドさせ調整し、締めなおしてください。

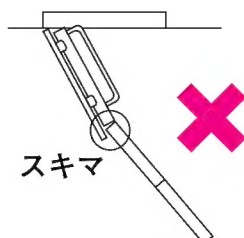
⚠ 注意 ボルト、ビスは確実に締め込んでください。

下図を参考にはしごがまっすぐになる様に調整して下さい。

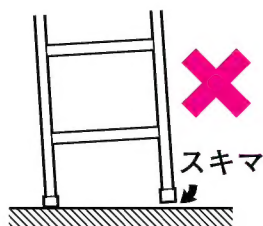
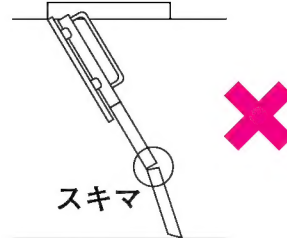
はしごがまっすぐになる



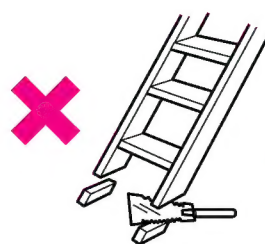
はしごを上にあげる



はしごを下におろす



ハシゴの左右が
均一に床に接す
る様に調整して
下さい。

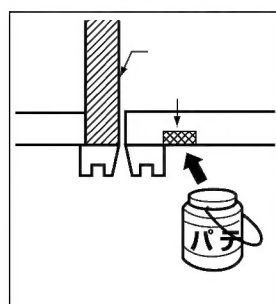


ハシゴを切る等、
製品に改造を加
えないで下さい。

7. 天井材の施工

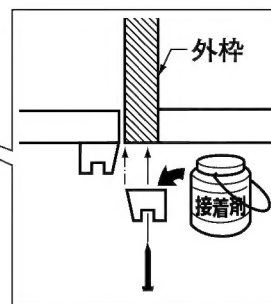
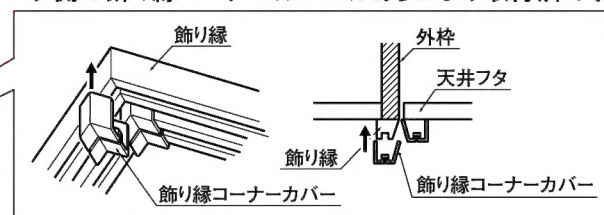
①飾り縁の取付け

飾り縁の施工が終わった後、フタ及び周辺
の天井材の施工を行います。



クロス貼りの場合
フタの埋め込み金具の穴は
パテ等で埋めて、表面を
平滑にして貼って下さい。

同梱の飾り縁コーナーカバーを図のように
飾り縁の溝にはめこんでください。(4ヶ所)
フタ側の飾り縁コーナーカバーはあらかじめ取付済です。



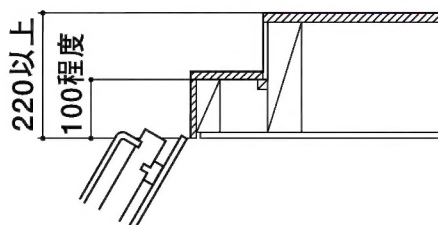
外枠下面の内づらに
合わせて飾り縁を木
工用ボンドと釘で止
めて下さい。

②フタ及び周辺の天井材を施工します。

フタは合板ベタ芯です。天井材を貼る場合は、接着剤とクギ等を併用して固定して
下さい。

⚠危険 石膏ボード、その他の天井材は、 $t=12.5$ 以下のものを使用して下さい。

③小屋裏床面の施工



外枠下面から小屋裏床面までの高さが220mm以上になる場合は、外枠上面に左図のような階段状のステップを設けてください。

(踏板の強度は十分確保して下さい。)

8. 点検 他

- ①リンクやスライド金具等のボルト類にゆるみがないことを確認してください。
- ②はしごがまっすぐになる様にストッパーやスライド金具が調整されていることを確認してください。
- ③お施主様用の「取扱説明書」は必ずお施主様にお手渡しください。

⚠ 注意 はしごに養生テープ等を貼らないでください。表面の塗装がはがれたり粘着剤が残る可能性があります。

ホルムアルデヒド発散区分

規制対象外（F☆☆☆☆）

構成部位	内装仕上部分				下地部分		
	ホルムアルデヒド発散建築材料	発散区分	認定番号		ホルムアルデヒド発散建築材料	発散区分	認定番号
蓋板	合板	JAS品	F☆☆☆☆	—	合板	JAS品	F☆☆☆☆

規制対象外部位・告示対象外

外枠	規制対象外部位：規制対象外（F☆☆☆☆）同等品質材料を使用
はしご（37型ウッド）	規制対象外部位：規制対象外（F☆☆☆☆）同等品質材料を使用
はしご（36型アルミ）	告示対象外
樹脂モール	告示対象外
金具ほか	告示対象外

ご相談窓口

ご不明な点などは、下記のご相談窓口までお問い合わせください。

北海道営業部	〒003-0021	北海道札幌市白石区栄通2丁目1番17号	011-856-2202	中京営業部	〒460-0008	名古屋市中区栄1丁目3番3号（AMMNATビル14F）	052-205-5811
札幌営業部	〒003-0021	北海道札幌市白石区栄通2丁目1番17号	011-856-2202	名古屋営業部	〒460-0008	名古屋市中区栄1丁目3番3号（AMMNATビル14F）	052-205-5811
函館事務所	〒041-0805	北海道函館市赤川1丁目1番1号	0138-47-7191	岐阜営業部	〒501-6002	岐阜県岐阜市南町三宅9丁目123番1（NTビル1F）	058-246-6752
札幌特販営業所	〒003-0031	北海道札幌市白石区栄通2丁目1番17号	011-856-2202	岐阜特販営業所	〒460-0008	名古屋市中区栄1丁目3番3号（AMMNATビル14F）	052-205-5811
旭川営業部	〒070-0031	北海道旭川市1条通10丁目右7号（タカワグレースビル1F）	0166-24-1377	名古屋特販営業所	〒430-0939	静岡県浜松市中区連尺町307番14（浜松連尺ビル7F）	053-458-5751
帯広営業部	〒080-0010	北海道帯広市大通南16番1（センターシティ5F）	0155-25-8421	三重営業部	〒514-0004	三重県津市栄町4丁目17番4	059-226-7073
東北営業部	〒0982-0031	宮城県仙台市太白区泉崎1丁目3番4番1	022-243-6621	石川営業部	〒920-0024	石川県金沢市西念1丁目2番1番1	076-262-3211
盛岡営業部	〒020-0866	盛岡市本宮1丁目3番1番1	019-636-1161	富山営業部	〒939-8251	富山県富山市西荒屋5番3番1	076-429-7250
秋田事務所	〒010-0951	秋田県秋田市山王6番1番1（レジデンスこまち1F）	018-862-4441	福井営業部	〒918-8231	福井県福井市問屋3丁目5番0番1番地	0776-26-8508
盛岡特販営業所	〒020-0866	盛岡市本宮1丁目3番1番1	019-636-1161	石川営業部	〒920-0024	石川県金沢市西念1丁目2番1番1	076-262-3211
仙台営業部	〒0982-0031	宮城県仙台市太白区泉崎1丁目3番4番1	022-243-6621	北陸営業部	〒920-0024	石川県金沢市西念1丁目2番1番1	076-262-3211
山形事務所	〒090-0056	山形県山形市松波1丁目15番31（アビタシオンII103号）	023-632-2711	近畿営業部	〒538-0035	大阪府大阪市鶴見区浜4丁目1番9番3番	06-6915-7002
仙台特販営業所	〒0982-0031	宮城県仙台市太白区泉崎1丁目3番4番1	022-243-6621	大阪営業部	〒538-0035	大阪府大阪市鶴見区浜4丁目1番9番3番	06-6915-7041
青森営業部	〒030-0113	青森県青森市第二間屋町1丁目3番6番	017-729-2201	和歌山事務所	〒640-8323	和歌山県和歌山市太田4番2番1番（Oビル3F）	073-473-8090
【八戸事務所】	〒039-1101	青森県八戸市大字尻内町宇鴨ヶ池120番2（メゾン沖田102）	0178-70-7318	大阪特販営業所	〒538-0035	大阪府大阪市鶴見区浜4丁目1番9番3番	06-6915-7041
郡山営業部	〒963-0111	福島県郡山市安積町荒井字洞田4番1（辰三共栄ビルA棟2F）	024-946-7211	兵庫営業部	〒650-0024	兵庫県神戸市中央区海岸通2丁目1番2番（共栄ビル3F）	078-321-1822
信越営業部	〒381-0022	長野県長野市大字大豆島4番1番7番3	026-222-6311	京都営業部	〒600-8107	京都府京都市下京区五条室町西入ル東経路173番地（高橋第6ビル5F）	075-341-8151
新潟営業部	〒950-0993	新潟県新潟市中央区上所中1丁目1番3番8番	025-285-5887	中国営業部	〒734-0014	広島県広島市南区宇品西4丁目1番3番	082-505-2525
新潟特販営業所	〒950-0993	新潟県新潟市中央区上所中1丁目1番3番8番	025-285-5887	広島営業部	〒734-0014	広島県広島市南区宇品西4丁目1番3番	082-505-2525
長野営業部	〒381-0022	長野県長野市大字大豆島4番1番7番3	026-222-6311	福山事務所	〒720-0067	広島県福山市西町2丁目10番1番（福山商工会議所ビル4F）	084-924-7196
長野特販営業所	〒381-0022	長野県長野市大字大豆島4番1番7番3	026-222-6311	山口事務所	〒754-0014	山口県山口市小郡高砂町3番26番（ナガオビル402号）	083-974-0303
長岡営業部	〒940-0086	新潟県長岡市西千手1丁目1番3番1番	0258-33-5734	広島特販営業所	〒734-0014	広島県広島市南区宇品西4丁目1番3番	082-505-2525
松本営業部	〒390-0852	長野県松本市島立6番4番2（山田ビル2F）	0263-40-0370	岡山営業部	〒702-8045	岡山県岡山市博多区豊1丁目4番3番2番	092-413-2345
北関東営業部	〒321-0967	栃木県宇都宮市錦3丁目6番2番0番	028-621-6431	岡山特販営業所	〒702-8045	岡山県岡山市博多区豊1丁目4番3番2番	092-413-2345
宇都宮営業部	〒321-0967	栃木県宇都宮市錦3丁目6番2番0番	028-621-6431	四国営業部	〒760-0079	香川県高松市松縄町4番9番1番2番	087-866-8500
宇都宮特販営業所	〒321-0967	栃木県宇都宮市錦3丁目6番2番0番	028-621-6431	高松営業部	〒760-0079	香川県高松市松縄町4番9番1番2番	087-866-8500
埼玉営業部	〒331-0814	埼玉県さいたま市北区大蔵1丁目1番1番（カンケンさいたまビル4F）	048-669-0660	高知営業部	〒780-0072	高知県高知市杉井流6番6番6番	088-885-6202
埼玉特販営業所	〒331-0814	埼玉県さいたま市北区大蔵1丁目1番1番（カンケンさいたまビル4F）	048-669-0660	高松特販営業所	〒760-0079	香川県高松市松縄町4番9番1番2番	087-866-8500
群馬営業部	〒370-0073	群馬県高崎市緑町1番1番1番1番	027-364-9811	松山営業部	〒790-0053	愛媛県松山市竹原2丁目1番33（サンライツ竹原102号）	089-945-8569
群馬特販営業所	〒370-0073	群馬県高崎市緑町1番1番1番1番	027-364-9811	徳島営業部	〒770-0847	徳島県徳島市幸町2番1番（妙見ビル2F）	088-622-6261
東京営業部	〒160-0023	東京都新宿区西新宿7丁目5番25番（西新宿木村屋ビル1F）	03-5386-5957	福岡営業部	〒812-0042	福岡県福岡市博多区豊1丁目4番3番2番	092-413-2345
山梨営業部	〒409-3866	山梨県中巨摩郡昭和町西条3番0番1番	055-275-7931	福岡特販営業所	〒812-0042	福岡県福岡市博多区豊1丁目4番3番2番	092-413-2345
横浜営業部	〒226-0025	神奈川県横浜市長瀬区十日市場町808番2番	045-983-2332	九州営業部	〒802-0001	福岡県北九州市小倉北区浅野2丁目18番15番（MOビル405号）	093-522-1224
水戸営業部	〒310-0836	茨城県水戸市元吉田町1160番17（グレースヒルズマンション1F）	024-571-3434	長崎営業部	〒854-0061	長崎県長崎市宇都町5番2番（プレザント宇都1F）	0957-35-0161
つくば事務所	〒305-0005	茨城県つくば市天久保2丁目2番1番	029-849-2344	大分営業部	〒870-0025	大分県大分市巖徳町3丁目1番16（アクセス21116号）	097-533-8701
千葉営業部	〒260-0045	千葉県千葉市中央区弁天1丁目32番8番（KTビル2F）	043-248-8511	福岡営業部	〒812-0042	福岡県福岡市博多区豊1丁目4番3番2番	092-413-2345
千葉特販営業所	〒260-0045	千葉県千葉市中央区弁天1丁目32番8番（KTビル2F）	043-248-8511	熊本営業部	〒962-0959	熊本県熊本市白山1丁目2番7（ラディエンスビル1F）	096-372-5211
茨城営業部	〒270-1166	茨城県つくば市天久保2丁目2番1番	047-7183-4070	南九州特販営業所	〒862-0959	鹿児島県鹿児島市上之園町21番地4（サンクチュアリー上之園1F）	099-254-8300
静岡営業部	〒422-8063	静岡県静岡市駿河区馬淵4丁目2番地2番5番	054-288-3881	鹿児島営業部	〒890-0052	鹿児島県鹿児島市上之園町21番地4（サンクチュアリー上之園1F）	099-254-8300
首都圏住宅営業部	〒103-8425	東京都中央区日本橋本町2丁目7番1号（NOF日本橋本町ビル2F）	03-3249-4850	宮崎営業部	〒880-0879	宮崎県宮崎市宮崎駅東3丁目6番地1番	0985-26-5908
首都圏集合住宅営業部	〒160-0023	東京都新宿区西新宿7丁目5番25番（西新宿木村屋ビル1F）	03-5386-5974	西住宅営業部	〒530-8210	大阪府大阪市北区堂島1丁目6番20番（堂島アバンザ21F）	06-6452-6231
首都圏モデル営業部	〒103-8425	東京都中央区日本橋本町2丁目7番1号（NOF日本橋本町ビル2F）	03-3249-4802				

大建工業株式会社

DAIKENのホームページアドレス
http://www.daiken.jp/

製品のお問い合わせ・ご相談は ☎ 0120-787-505

※携帯・PHSからはTEL.06-6452-6000へ

受付時間：平日9:00～17:00（土・日・祝・年末年始・お盆は休み）